

第6次 枕崎市総合振興計画

後期基本計画

(令和3年度～令和7年度)

枕崎市

第6次枕崎市総合振興計画後期基本計画について

市では、平成28年度から令和7年度までの10年間の計画期間とする第6次枕崎市総合振興計画を平成28年3月に策定し、政策課題ごとに6つの目標を掲げ、将来都市像である「活力ある地場産業に支えられ、人情味あふれる安らぎと潤いのある枕崎市」の実現に向け、取り組んでまいりました。

施策の推進に際しては、平成28年度から令和2年度までの5年間の計画期間とする前期基本計画に定めた施策の基本的方向性に沿って、本市が抱える課題等の解決のため、様々な具体的事業を展開してきたところです。この前期基本計画の計画期間満了に伴い、このたび、令和3年度から7年度までの5年間の計画期間とする後期基本計画を策定しました。

この後期基本計画は、総合振興計画の柱である10年間の基本構想をもとに、前期基本計画の成果及び課題等のもとより、新型コロナウイルス感染症の影響、今後進められる行政のデジタル化等を含めて、社会経済情勢の変化を的確に踏まえながら、本市の目指す将来都市像の実現に向けて、計画期間中に取り組むべき施策の概要及び基本的な方向性を掲げたものです。

後期基本計画の推進に際しましては、この計画を基本とする各分野の個別計画等により具体的に進められることとなりますが、住民福祉の向上を最優先に、将来都市像の実現、そして市民一人一人の幸せを実現するため、市民の皆さんと一体となって取り組んでまいります。

■ 将来都市像

「活力ある地場産業に支えられ、人情味あふれる安らぎと潤いのある枕崎市」

■ 政策課題ごとの目標

- 1 安全で潤いとやすらぎのあるきれいなまちづくり（生活環境）
- 2 快適で便利なコンパクトなまちづくり（都市基盤）
- 3 人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり（産業経済）
- 4 健康ですべての人々にやさしいまちづくり（健康・福祉）
- 5 豊かな人間性と文化を育むまちづくり（教育文化）
- 6 着実な歩みを進める連携と協働のまちづくり（行財政）

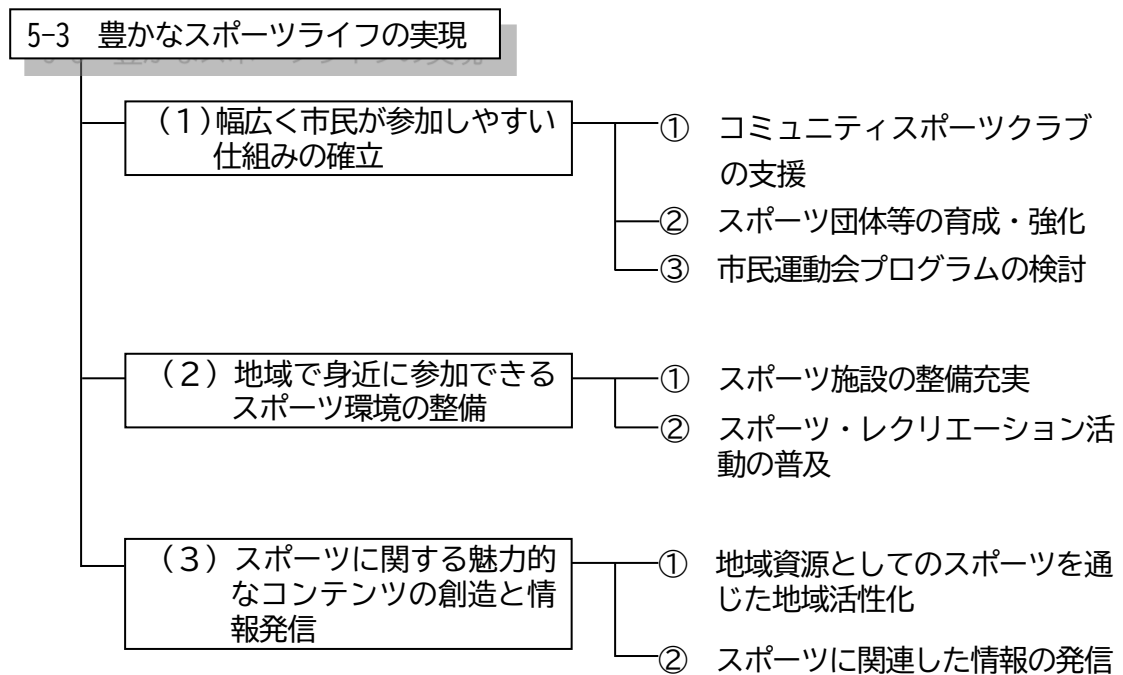
■ 後期基本計画の期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

第5章 豊かな人間性と文化を育むまちづくり（教育文化）

5-3 豊かなスポーツライフの実現

〔施策の体系〕



(1) 幅広く市民が参加しやすい仕組みの確立

〔基本的方向〕

生涯スポーツ振興の柱として、幅広い世代の人が参加できるコミュニティスポーツクラブを支援するとともに、スポーツ団体等の育成を図ります。また、市民運動会のプログラム等についても、多くの市民の参加を促すためのプログラムを検討します。

〔施策の概要〕

① コミュニティスポーツクラブの支援

- 生涯スポーツの柱となるコミュニティスポーツクラブの支援・助成に努めます。
- 民間スポーツクラブ等との連携を図り、スポーツへの参加機会の拡充に努めます。

② スポーツ団体等の育成・強化

- 競技力の向上やスポーツの振興のため、市体育協会をはじめとする各種競技団体の自主的活動の促進に努めます。
- 地域に根ざした生涯スポーツの振興のため、スポーツ推進委員やスポーツ少年団指導者の資質向上を図るとともに、社会体育指導者の発掘や育成に努めます。

③ 市民運動会プログラムの検討

- 「新しい生活様式」を踏まえた中で、市民運動会の構成について検討を行います。
- 多くの市民が気軽に参加しやすいプログラムの検討を行い、市民の健康増進に寄与します。

(2) 地域で身近に参加できるスポーツ環境の整備

〔基本的方向〕

「野球によるまちづくり」を推進するため、野球場などスポーツ活動の拠点となる社会体育施設を計画的に整備するとともに、学校体育施設等の有効活用に努め、市民のニーズに合ったスポーツに親しめるような仕組みづくりを進めます。また、市内に点在する公園の利活用も検討します。

〔施策の概要〕

① スポーツ施設の整備充実

- 「野球によるまちづくり」推進のため、野球場周辺の整備やスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる社会体育施設の整備を計画的に行います。
- 地域でのスポーツの普及・振興を図るため学校体育施設の開放を積極的に行い、その有効活用を図ります。
- 身近な地域で日常的にスポーツ活動ができるように、地域におけるスポーツ環境の整備や市内に点在する公園の利活用も検討します。

② スポーツ・レクリエーション活動の普及

- 生涯スポーツ活動としての各種スポーツ大会等を開催・支援します。
- 「新しい生活様式」を踏まえた生涯スポーツ活動の普及に取り組みます。
- 家族や仲間ですいつでも気軽に親しめるニュースポーツ・軽スポーツの普及に努めます。
- 2023 年に延期となったかごしま国体開催を契機として、スポーツを活かしたまちづくりを推進します。

(3) スポーツに関する魅力的なコンテンツの創造と情報発信

〔基本的方向〕

スポーツをまちづくりのための中核として位置づけ、地域の魅力向上や活性化を図ります。また、各種大会を開催することによる関係人口の増加に向けた多面的な施策を展開していきます。

〔施策の概要〕

① 地域資源としてのスポーツを通じた地域活性化

- スポーツ合宿や各種競技の大会誘致などを通じ、スポーツ関係の交流人口増加に努めます。
- 各種大会で本市を訪れる方々が、楽しみながら市内を回遊できる施策を、関係機関と連携しながら検討します。
- 各種団体と連携し、大会等に併せたイベント開催や特典の開発など、リピーター獲得に向けた方策を検討します。

② スポーツに関連した情報の発信

- スポーツ合宿や新たな大会の開催については、市内の各スポーツ団体と連携しながら情報発信に努めます。
- 県が主催する各種スポーツセミナーに参加し、本市の施策のPRを行います。
- 企画・観光部門と連携することで、幅広い情報発信を行います。